



きんもくせい

鹿島市立古枝小学校
学校だより No. 18
令和8年1月28日
校長 橋本 憲彦

教育目標 「かがやけ!『古枝スピリッツ』～“やる気・優しさ・元気”いっぱい」

授業参観（ふれあい道德）・親子ふれあい行事（2年生）

1月15日（木）に授業参観を行い、全学級で「ふれあい道德」を実施しました。保護者の皆様にもご参観いただく中で、子どもたちは自分の考えを伝え合ったり、友達の思いに耳を傾けたりしながら、よりよい行動や人との関わり等について考える姿が見られました。ご多用のところ、ご参観いただきありがとうございました。また、同日に2年生は、親子ふれあい行事として「ステンドグラスペン立てづくり」を行いました。親子でデザインや色を相談しながら作品づくりに取り組みました。素敵なペン立てが出来上がりました。学級役員の皆様をはじめ、ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



雅楽学習会・演奏会（6年生）

6年生は、1月14日（水）に祐徳伶人会のメンバーの諸岡佑亮様をお招きし、雅楽についての学習会を行いました。雅楽の歴史や楽器の種類、祐徳伶人会の活動内容等について、スライドや実演を交えながら分かりやすく説明していただきました。また、横笛の体験もさせていただき、子どもたちはなかなか音を出すことができない中で、横笛の難しさや雅楽の奥深さを実感していました。



いただきました。笙や龍笛などの美しい音色が体育館いっぱいに響き渡り、子どもたちは日本の伝統音楽の厳かさや奥深さを肌で感じていました。事前に学習会で学んだ楽器や演奏の様子を思い出しながら鑑賞する姿も見られ、理解をさらに深める貴重な機会となりました。舞も披露していただき、日本の伝統文化に親しむ心に残る時間となりました。

とができない中で、横笛の難しさや雅楽の奥深さを実感していました。

1月16日（金）には、体育館において、祐徳伶人会の皆様に演奏会を開催していただきました。



ドッジビーボール大会

運動委員会の子どもたちが企画したドッジビーボール大会を昼休みに開催しました。ドッジボールとドッジビーの2種類を用い、たてわり班対抗で12月から1月にかけて5日間試合を行いました。子どもたちの笑顔と歓声にあふれ、楽しいひとときとなりました。



防煙教室（6年生）

1月21日（水）に学校医の鷲崎先生をお招きし、6年生を対象に防煙教室を実施しました。鷲崎先生からは、たばこに含まれる有害物質や喫煙が心身の成長に及ぼす影響について、スライド資料や動画を用いながら分かりやすくお話しいただきました。



子どもたちは、「喫煙による体への悪影響」や「自分の健康だけでなく、周りの人にも影響を与えること」などを知り、真剣な表情で話を聞いていました。今回の学習を通して、健康の大切さを改めて考え、自分の体を自分で守ろうとする意識を高めるよい機会となりました。

野鳥観察（4年生）

4年生は、1月22日（木）にラムサール条約登録湿地である「肥前鹿島干潟」へ野鳥観察に出かけました。鹿島市ラムサール条約推進室の室井様、中村様にご指導いただき、事前に干潟に飛来する冬鳥の種類や双眼鏡の使い方について学習しました。小雪の舞う大変寒い中でしたが、子どもたちは熱心に観察し、多くの野鳥を見付けることができました。実際に干潟の自然に触れながら学ぶことで、鹿島の豊かな環境の素晴らしさや自然を守っていくことの大切さを実感する貴重な機会となりました。



親子餅つき会（5年生）

5年生は、1月23日（金）に親子餅つき会を行いました。学級役員の皆様をはじめ、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご協力をいただき、子どもたちは餅つきの準備から後片付けまで意欲的に取



り組みました。当日は、臼や杵を使った昔ながらの餅つきに挑戦しました。杵を手に力いっぱい餅をつく中で、昔ながらの食文化に触れるとともに、つきたての餅のやわらかさや温かさを感じながら楽しく活動することができました。ご多用の中、準備から当日の運営まで支えてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。